

8020運動推進特別事業（8020推進アンバサダー養成事業）

<現状・課題>

- ・歯周治療が必要な者の割合は第2次大阪府歯科口腔保健計画策定時よりも悪化している
40歳 R1：53.1%（H27：43.9%⇒目標 R5：33%以下）
60歳 R1：63.6%（H27：54.2%⇒目標 R5：48%以下）
- ・歯周病の予防には、定期的な歯科健診が不可欠
- ・初期の歯周病では自覚症状が少ないこともあり、成人期からの健診受診率向上が課題。
- ・歯と口の健康は全身の健康と関連するため、最新のエビデンスに基づき、歯科以外の様々なトピックに関連させた啓発が効果的。

<事業目標>

既存の取組みと連携した歯科の啓発を促進するため、地域の保健医療関係者を8020推進アンバサダーとして養成し、各職種の活動と連携した歯科保健の啓発活動の拡がりをめざす。

<令和6年度 事業概要>

- （1）事業実施に係る検討委員会（開催回数：3回）
【構成】歯科系大学学識経験者、歯科医師、歯科衛生士等
【内容】前年度の結果を踏まえて、研修内容の検討
事業実施後の課題分析、事業評価書検討
- （2）講師養成研修会（開催回数：1回）
【受講者】8020推進アンバサダーを支援する地域の歯科医師等
【内容】8020推進アンバサダー養成研修会の内容等について
- （3）8020推進アンバサダー養成研修会（3医療圏×2回）
【受講者】地域の保健医療関係者
【講師】地域の歯科医師会の歯科医師及び歯科衛生士
【内容】活動ガイドラインや啓発資料の使用方法等について
- （4）8020推進アンバサダー活動状況調査
【対象】前年度までに養成した8020推進アンバサダー
【内容】8020推進アンバサダーとして各職種と連携した
歯科保健の啓発活動の状況を調査
- （5）事業評価書作成

<令和6年度8020推進アンバサダー養成研修会実施地域>

医療圏	北河内	堺	泉州
地区歯科医師会	枚方	堺	岸和田

検討委員会（内容検討・課題分析）

